



じぶん しん なか まな たの こ
自分を信じ、仲間と学びを楽しむ子

しんしょう

信小だより2025



甲賀市立信楽小学校 NO. 8

令和7年(2025年)11月10日発行

電話 82-1006 FAX 82-3839

こ いはしょ かくほ きっきん かたい 子どもたちの居場所の確保 喫緊の課題

秋らしい日が来たと思ったら、あっという間に冬のような日がやってきました。北海道からはすでに雪の便りも届いています。今年の秋はこれまで一番短い秋になるのでしょうか。この時期は、体調の崩しやすい時であるとともに、流行性の疾患も流行る時期です。すでに市内の小学校でもインフルエンザによる学級閉鎖も報告されています。健康には十分気をつけていただきますようお願いします。

さて、ついに運動場に白い壁が立ち並び、いよいよ新校舎の建築も本格的になってきました。これまで予定地（旧信楽にこにこ園跡地）の掘削や土壤の補強など基礎となる工事が主でしたが、新校舎地下階の工事が始まり埋め戻しに必要な土砂や資材、機材などが運び出され、運動場がそれらの保管場所となりました。この半年以上、運動場は閉鎖されることになります。

閉鎖から十日もたたないうちに子どもたちから「思いっきりボールを蹴りたい」「広い場所で走りまわりたい」などの声が聞こえるようになりました。運動場のない学校に魅力をなくし、今後登校を渋る児童の増加も懸念されます。運動場の様子はと言いますと、ボール遊びができず多くの児童が鬼ごっこをして走り回っている姿が増えました。結果、転倒しての擦過傷やぶつかっての打撲などのけがが増加傾向にあります。今、子どもたちの遊び場所の確保が大きな課題となっています。

そこで、遊びスペースの確保とともに新しい遊びをデザインできないか検討していくことにしました。ボッチャやその原型となったペタンクなどのニュースポーツを取り入れたり、体育館や廊下を活用した遊びや図書室へ足を向けるための委員会活動などを充実させたりすることで、子どもたちの居場所を確保していきます。それと並行して職員駐車場の確保や遊具の改修など地域や教育委員会とも連携して、この課題解決にむけて取り組んでいきます。子どもたちの様子で気になることがございましたら、学校へ連絡いただきますようお願いします。

ふくし しがらき ほこ かん “福祉のまち信楽”を誇らしく感じました!!

11月1日（土）、信楽青年寮が創立70周年記念式典に出席しました。

信楽青年寮は昭和30年（1955年）に池田太郎により創設されました。

※池田太郎は、日本の障害者福祉を切り開いた人物の一人で、大津にある「近江学園」創設者でもあります。

池田太郎は「障害のある人たちを隔離する存在ではなく、共に社会の中で生きる存在でなければならない」という信念の元、障害者の自立と共生社会の実現にむけて信楽に青年寮を設立しました。

理由もあったようです。信楽は、福祉のまちとして日本の先駆的なまちなのです。

私が小学生の頃、自宅から学校への登校中、独り言を言いながら歩いている人や不自由な足を引きずり、体を揺らしながらゆっくりと歩いている人たちに出会いました。他にも商店で買い物をする姿やバスを待つ姿を当たり前のように目にし、地域の中でともに暮らす存在でした。

そんなまちに住んでいることを子どもたちにしっかりと伝えていく必要があると思います。総合的な学習、PTA学年活動の「福祉体験」などの機会を捉え、障害についての理解、高齢者への

理解を深めていきたいと思います。



まな 学びの様子(10月)

10/10 1年校外学習(京都水族館)



京都水族館へ行きました。水族館での行動、歓声いっぱいのイルカショーを体験しました。水族館の後は、近くの公園での遊具遊びをしました。日頃学校では経験できない活動をたっぷり楽しみました。

10/17 5年校外学習(京都ダイハツ、漢字ミュージアム)



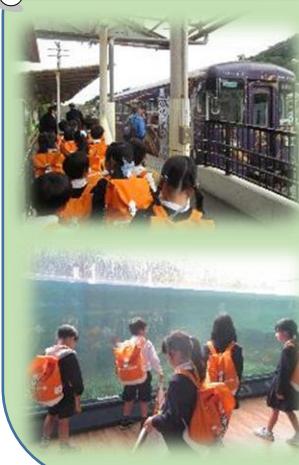
5年生は京都の自動車工場と漢字ミュージアムへ行きました。日頃の学習に関わる内容でとっても充実した活動となりました。

10/24 4年PTA学年活動



4年生がPTA学年活動で車いす体験を行いました。日常車いすを使われている方にお話を聞き、その後体育館に設置されたコースで車いすを体験しました。

10/21 2年校外学習(琵琶湖博物館)



2年生は琵琶湖博物館へ行きました。向かう途中に信楽高原鐵道を利用しました。自動車を利用する機会の多い子どもたちにとって貴重な体験となりました。

10/30 3年校外学習(平和堂信楽店)



3年生がスーパーへ見学に行きました。お店には普段の利用時には気づかない工夫がたくさんあることを知りました。



10/23 5. 6年起震車体験



5, 6年生が避難訓練の後、起震車で地震の揺れを体験しました。過去の大きな地震の揺れが再現され、その中で命を守る行動をとる学習をしました。

たから
ハロウィン宝くじ大抽選会(図書委員会)

31日間休み、宝くじの大抽選会がありました。期間中に本を借りるとくじがもらえ、抽選で学校図書手作りのブックカバーやしおりなどのグッズが当たるのです。

この日の図書室は多くの子どもたちが集まり、熱気にあふれていました。

